

公共下水道使用開始（変更）届

令和 年 月 日

(宛先) 高 槻 市 長

届出者 住所

電話 ()

氏名

印

〔法人にあつては、その名称、代表者の
氏名及び主たる事務所の所在地〕

次のとおり公共下水道の使用を開始（変更）するので届け出ます。

| | | | |
|--------------------|----------|-------------|------|
| 工場又は事業場の 名 称 | 電話 | | |
| 排 除 場 所 (所 在 地) | | | 排出口数 |
| 排出汚水の水量及び 水質 | 水量 | 一日最大 立方メートル | |
| | 水質 | 別紙1のとおり | |
| 開始（変更） 年 月 日 | 令和 年 月 日 | 水栓番号 | 第 号 |
| 特定施設の種類 | | | |

- 備考 1 届出者の氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 2 「特定施設の種類」の欄には、水質汚濁防止法施行令（昭和46年政令第188号）別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令（平成11年政令第433号）別表2に掲げる号番号及び名称を記載すること。
- 3 添付図書類として、別紙1排出汚水の水質、別紙2作業工程、別紙3付近の見取図、別紙4敷地内における建物及び施設の配置並びに給・排水の系統図、別紙5汚水の処理方法及び別紙6除害施設の構造概要図を提出すること。

別紙1

排出汚水の水質

| 項目 | 排水口 | | | 単位 |
|---------------------------|-----------|--------|--------|---------------|
| | 月量 | 立方メートル | 立方メートル | |
| 温度 | | | | 度 |
| アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量 | | | | ミリグラムリットル |
| 水素イオン濃度 | | | | 水素指数 |
| 生物化学的酸素要求量 | | | | 5日間ミリグラムリットル |
| 浮遊物質 | | | | ミリグラムリットル |
| ノルマルヘキサン抽出物質含有量 | 鉱油類含有量 | | | ミリグラムリットル |
| | 動植物油脂類含有量 | | | ミリグラムリットル |
| 窒素含有量 | | | | ミリグラムリットル |
| 燐含有量 | | | | ミリグラムリットル |
| カドミウム及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| シアン化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 有機リン化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 鉛及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 六価クロム化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 砒素及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| アルキル水銀化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| ポリ塩化ビフェニル | | | | ミリグラムリットル |
| トリクロロエチレン | | | | ミリグラムリットル |
| テトラクロロエチレン | | | | ミリグラムリットル |
| ジクロロメタン | | | | ミリグラムリットル |
| 四塩化炭素 | | | | ミリグラムリットル |
| 1, 2-ジクロロエタン | | | | ミリグラムリットル |
| 1, 1-ジクロロエチレン | | | | ミリグラムリットル |
| シス-1, 2-ジクロロエチレン | | | | ミリグラムリットル |
| 1, 1, 1-トリクロロエタン | | | | ミリグラムリットル |
| 1, 1, 2-トリクロロエタン | | | | ミリグラムリットル |
| 1, 3-ジクロロプロペン | | | | ミリグラムリットル |
| チウラム | | | | ミリグラムリットル |
| シマジン | | | | ミリグラムリットル |
| チオベンカルブ | | | | ミリグラムリットル |
| ベンゼン | | | | ミリグラムリットル |
| セレン及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| ほう素及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| ふっ素及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 1, 4-ジオキサン | | | | ミリグラムリットル |
| フェノール類 | | | | ミリグラムリットル |
| 銅及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 亜鉛及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 鉄及びその化合物 (溶解性) | | | | ミリグラムリットル |
| マンガン及びその化合物 (溶解性) | | | | ミリグラムリットル |
| クロム及びその化合物 | | | | ミリグラムリットル |
| 沃素消費量 | | | | ミリグラムリットル |
| 色 | | | | |
| ダイオキシン類 | | | | ピコグラム-TEQリットル |
| 摘要 | | | | |

備考 1 「摘要」の欄は、排出汚水の水量、水質の推定の根拠及び採水月日を記入すること。

2 水質は、排水口ごとに測定し、既に処理施設を有するものについては、処理前の水質を測定すること。

作 業 工 程

| | | | |
|-----------------|------|---------|--------|
| 業 種 | | 従 業 員 数 | 人 |
| 資 本 金 | | 敷 地 面 積 | 平方メートル |
| 作業工程の フローシート | | | |
| 1日の作業時間 | 時から | 時まで | 時間/日 |
| 季節的変動 | | | |
| 使用原材料 及び量 | 原材料名 | 数量/日 | 原材料名 |
| | | | |
| | | | |
| 主要生産品目 及び量 | 生産品目 | 数量/日 | 生産品目 |
| | | | |
| | | | |

付近見取図



備考 他に適当な図面があればそれによることができる。

敷地内における建物及び施設の配置並びに給・排水の系統図

- 備考
1. 給・排水系統については、給水（青）及び排水（赤）の色分けをすること。
 2. 他に適当な図面があればそれによることができる。

汚水の処理の方法

| | |
|-------------------------|--------------|
| 除害施設名 | |
| 除害施設の設置場所 | 別紙4のとおり |
| 設置年月日 | 年 月 日 |
| 除害施設の構造 | 別紙6のとおり |
| 汚水処理方法の フローシート | |
| 処理施設の使用時間及び季節 的変動の概要 | 時から 時まで 時間/日 |
| 残渣の量及びその処理方法 | キログラム/日 |
| その他の記載事項 | |

除害施設の構造概要図

備考 他に適当な図面があればそれによることができる。